

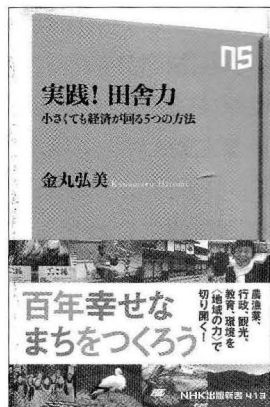
ロシアは韓国に漁獲割当を提供してきており、最近の協議においても20,000トンの追加漁獲割当を提供した。韓国は、灰色な手法により生産された数十万トンの漁獲物を手に入れているばかりか、合法的な手段でも漁獲物も手に入れている。韓国の密漁問題を忘れてはならないし、環境保護団体であるグリーンピー

圧力が、ロシア国内での外国との共同加工業を進展させ、国内加工業の開発を刺激することに繋がる。今回の指摘が、地域総生産、地域雇用の創出に良い影響を与えることになることを見逃してはならないし、国内加工分野の創出はロシア産水産物の需要に直接的好影響を与えることになると言える。

新刊案内

「実践！田舎力 —小さくても経済が回る5つの方法」

著者は食環境ジャーナリスト、金丸弘美氏。



地域おこしの先駆的事例を取材し2009年にだした前著「田舎力～ヒト・夢・カネが集まる5つの法則」の続編。

本書では、経済創出につながるまちづくりのアプローチ法として①「六次産業化」

で付加価値づくり②ノウハウ継承で人材づくり③食のルーツを探るテキストづくり④交流・連携で互いを活かすまちづくり⑤環境政策で未来づくり—の5つを提案。①～③は、著者の専門である食をベースにしており、農水産物に付加価値をつけて外に売っていくノウハウなどを紹介、愛媛県上灘漁協女性部など水産関係の事例も多数盛り込まれている。④及び⑤では、「自治」を実践している地方都市におけるまちづくりのデザインとマネジメントについて考察した。

小B6判、定価780円（税別）

▶問合せ先＝NHK出版 ☎0570-000-321